



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社タカチホ

コード番号 8225 URL <https://kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 一臣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺島 千博 TEL 026-221-6677

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,871	6.5	460	0.8	461	1.2	351	△4.9
2024年3月期第3四半期	6,453	10.4	456	29.3	456	29.8	369	14.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 350百万円 (△6.3%) 2024年3月期第3四半期 374百万円 (14.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	545.19	-
2024年3月期第3四半期	577.38	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	4,739	2,158	45.5	3,342.02
2024年3月期	4,263	1,820	42.7	2,832.71

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,158百万円 2024年3月期 1,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	40.00	40.00
2025年3月期	-	0.00	-		
2025年3月期（予想）				50.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	2.3	450	2.5	447	1.5	315	△25.6	490.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	727,500株	2024年3月期	727,500株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	81,582株	2024年3月期	84,876株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	644,604株	2024年3月期3Q	640,070株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の拡大、インバウンド需要の拡大が続き、景気は緩やかな回復傾向が継続しました。

一方で、物価上昇による資源価格及び原材料価格の高騰、節約志向と消費マインドの冷え込み、インバウンド増加による観光地でのオーバーツーリズム問題拡大など、先行きが不透明な状況も続いております。

このような経済情勢のなかで当社グループといたしましては、「企業価値の向上 企業価値を意識した業務推進」をスローガンに掲げ、機会を捉えた商品供給による販売強化と業務の効率化による収益力強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,871百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は460百万円（前年同四半期比0.8%増）、経常利益は461百万円（前年同四半期比1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は351百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、開発商品の拡充をはかり積極的な商品展開を行った他、観光需要の緩やかな増加と暖冬の影響を受け受注が増加し、みやげ事業の開発人員をみやげ卸売事業に集約したことによる費用増を吸収でき、売上高は5,363百万円（前年同四半期比8.4%増）となり、営業利益は531百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、観光需要の緩やかな増加を受け、旬粋事業においてブランドガイドラインの見直しを実施した他、オリジナル新商品の導入に注力したこと及び開発部門を卸売事業へ統合したことにより、売上高は674百万円（前年同四半期比0.3%増）となり、営業利益は69百万円（前年同四半期比65.8%増）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、観光需要の緩やかな増加と暖冬の影響及び新商品の投入や既存商品の規格変更及び価格変更等リニューアルを進めたことにより、売上高は166百万円（前年同四半期比31.9%増）となり、営業利益は36百万円（前年同四半期比18.9%増）となりました。

④温泉施設事業

温泉施設事業は、サウナ人気を意識した熱波イベントの実施、飲食及び付帯設備の拡充により来客数が増加し、資源価格の上昇による運営費増加を吸収でき、売上高は228百万円（前年同四半期比5.9%増）となり、営業利益は32百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。景気の緩やかな回復が継続しましたがテナントの入れ替えによる一部空室と修繕費用が嵩み、賃料収入は110百万円（前年同四半期比0.6%減）となり、営業利益は37百万円（前年同四半期比6.4%減）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、ポイントカードのデジタル移行及び積極的なイベント出展による会員増強を実施し来店客数の増加を図ったものの、テントなど的高額商品を中心に需要減退が続いており、売上高は287百万円（前年同四半期比15.4%減）となり、営業損益は7百万円の営業損失（前年同四半期は0百万円の営業損失）となりました。

⑦その他事業

その他事業は、飲食店の運営が含まれます。物価上昇による節約志向や消費マインドの冷え込みなどを受けメニューの見直し等を行いました。原材料価格の上昇により、売上高は40百万円（前年同四半期比3.3%減）となり、営業利益は1百万円（前年同四半期比58.5%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,585百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円（26.9%）増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が205百万円、商品及び製品が214百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は2,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円（3.2%）減少いたしました。これは主に無形固定資産が19百万円、投資その他の資産が44百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は4,739百万円となり、前連結会計年度末に比べ476百万円（11.2%）増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円（29.5%）増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が254百万円、短期借入金が147百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は1,090百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円（15.6%）減少いたしました。これは主に長期借入金が195百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,580百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円（5.6%）増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ338百万円（18.6%）増加いたしました。これは主に利益剰余金が325百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.55%（前連結会計年度末は42.70%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日開示の2024年3月期決算発表時と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	834,674	887,877
受取手形及び売掛金	697,126	902,198
商品及び製品	430,731	644,772
原材料及び貯蔵品	43,113	56,400
その他	33,377	95,991
貸倒引当金	△1,249	△1,643
流動資産合計	2,037,774	2,585,597
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	549,986	535,591
土地	902,820	902,820
その他（純額）	95,905	102,600
有形固定資産合計	1,548,712	1,541,012
無形固定資産	169,885	150,060
投資その他の資産		
敷金及び保証金	113,386	95,539
その他	403,407	376,506
貸倒引当金	△10,018	△9,533
投資その他の資産合計	506,775	462,512
固定資産合計	2,225,372	2,153,585
資産合計	4,263,147	4,739,183
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	395,168	649,391
短期借入金	327,116	474,592
未払法人税等	46,383	54,235
賞与引当金	51,629	50,531
契約負債	13,308	13,897
その他	317,371	247,651
流動負債合計	1,150,978	1,490,298
固定負債		
長期借入金	976,912	781,308
資産除去債務	96,162	97,199
その他	218,726	211,706
固定負債合計	1,291,801	1,090,213
負債合計	2,442,779	2,580,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	701,882	709,063
利益剰余金	270,550	596,278
自己株式	△166,409	△160,102
株主資本合計	1,806,023	2,145,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,343	13,431
その他の包括利益累計額合計	14,343	13,431
純資産合計	1,820,367	2,158,670
負債純資産合計	4,263,147	4,739,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,453,019	6,871,134
売上原価	4,649,307	4,928,089
売上総利益	1,803,712	1,943,044
販売費及び一般管理費	1,347,179	1,482,929
営業利益	456,533	460,114
営業外収益		
受取利息	35	51
受取配当金	702	983
受取事務手数料	891	434
受取手数料	3,937	3,584
その他	2,259	2,980
営業外収益合計	7,825	8,035
営業外費用		
支払利息	7,040	5,699
その他	788	470
営業外費用合計	7,829	6,170
経常利益	456,529	461,979
特別利益		
助成金収入	231	348
特別利益合計	231	348
特別損失		
固定資産除却損	0	80
減損損失	2,592	—
特別損失合計	2,592	80
税金等調整前四半期純利益	454,168	462,247
法人税、住民税及び事業税	84,163	83,955
法人税等調整額	443	26,858
法人税等合計	84,607	110,814
四半期純利益	369,560	351,432
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,560	351,432

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	369,560	351,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,498	△912
その他の包括利益合計	4,498	△912
四半期包括利益	374,059	350,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,059	350,519
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	64,393千円	61,094千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
顧客との契約か ら生じる収益	4,946,394	673,082	126,135	215,491	—	339,492	6,300,596	41,432	6,342,028	—	6,342,028
その他の収益	—	—	—	—	110,990	—	110,990	—	110,990	—	110,990
外部顧客への 売上高	4,946,394	673,082	126,135	215,491	110,990	339,492	6,411,587	41,432	6,453,019	—	6,453,019
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	58,850	—	199,121	—	21,600	—	279,571	122,559	402,131	△402,131	—
計	5,005,244	673,082	325,256	215,491	132,590	339,492	6,691,159	163,992	6,855,151	△402,131	6,453,019
セグメント 利益又は 損失(△)	518,297	41,692	30,391	30,131	39,764	△979	659,298	3,438	662,736	△206,203	456,533

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「アウトドア用品事業」セグメントにおいて2,592千円の減損損失を計上しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
顧客との契約か ら生じる収益	5,363,735	674,955	166,412	228,292	—	287,378	6,720,774	40,075	6,760,849	—	6,760,849
その他の収益	—	—	—	—	110,284	—	110,284	—	110,284	—	110,284
外部顧客への 売上高	5,363,735	674,955	166,412	228,292	110,284	287,378	6,831,058	40,075	6,871,134	—	6,871,134
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	59,381	—	211,345	—	21,600	—	292,326	115,098	407,425	△407,425	—
計	5,423,117	674,955	377,757	228,292	131,884	287,378	7,123,385	155,174	7,278,559	△407,425	6,871,134
セグメント 利益又は 損失 (△)	531,189	69,138	36,126	32,121	37,217	△7,395	698,397	1,426	699,824	△239,709	460,114

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。